

令和元年度3月補正予算（ 3 ）の概要

国の補正予算による国庫補助金を活用した小中学校の校内LANの整備及び新型コロナウイルス感染症対策に係る今後の応急的な支出に備える予備費等について、補正予算を計上するとともに、繰越明許費の設定を行うもの

一般会計 総額 1,571,000千円

（以下単位は全て千円）

補正前	補正額	補正後	補正額の財源内訳	
			特定財源	一般財源
310,177,000	1,571,000	311,748,000	1,470,800	100,200

*** 歳入予算**

内 容

1 国庫支出金	784,000	学校情報教育推進事業補助金	683,000
		通知カード・個人番号カード交付事務委託金	101,000
2 繰越金	100,200	前年度剰余金	100,200
3 市債	686,800	学校教育施設等整備事業債（補正予算債）	686,800

*** 歳出予算**

内 容

1 戸籍住民事務運営費 （区政支援課）	101,000	マイナンバーカードの普及の促進に向け、カードの申請受付・発行体制等の整備及び交付体制の強化を推進する国の補正予算等に対応するため、通知・個人番号カード事務委任に係る、地方公共団体情報システム機構（J-LIS）に支払う負担金を増額するもの	
2 学校情報教育推進事業（小学校） （繰越明許費設定） （教育センター）	952,300	「校内のネットワーク施設の強靱化」及び「令和5年度までの児童生徒一人1台のタブレットPC整備」を目的とした国の「GIGAスクール構想」に伴う国の補正予算を活用し、小中学校の校内LANの整備及び電源キャビネット等の整備を行うもの	
3 学校情報教育推進事業（中学校） （繰越明許費設定） （教育センター）	417,700		
4 予備費 （財務課）	100,000	新型コロナウイルス感染症対策に係る今後の応急的な支出に備え、予備費を増額するもの	